

「あゆみ」のみかたについて

○学習の様子

この欄は、学年の到達度を考え、教科ごとにいくつかの観点を設けています。自ら学ぶ意識や学習への関心態度等を重視し、個性や長所を伸ばしていくことを目指しています。

○行動の様子

この欄は、他の子どもとの比較であらわしているのではなく、これからのお子さんの望ましい成長への手がかりになるように考えています。

○所見・特別活動の記録

学習の態度や進歩の状況ならびに行動の様子で、とくに目立つことなどについて記述すると共に、学校生活全体の中から、特別な活動についてお知らせします。

特別の教科道徳

「道徳」は、道徳的価値について、多面的・多角的に考えているか、道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているかということを観点としています。どう学び、どう成長したかを記述式でお知らせします。（学年によって評価の学期は異なります。）

総合的な学習の時間

「総合的な学習の時間の様子」は、以下の3項目を評価の観点としています。この時間の様子については、各学年に合わせてお知らせします。（4年生以上対象）

- | | |
|-----------------------------|------------|
| ①調べたいことを調べる力や知識を組み合わせる力 | (知識をつなげる力) |
| ②新しい価値を見出し、自分の考えをわかりやすく伝える力 | (考え抜く力) |
| ③変化に前向きに対応し、共に課題解決に取り組む力 | (前に踏み出す力) |

外国語活動の様子

「外国語活動の様子」は、以下の3項目を評価の観点としています。

- ①言語や文化について体験的に理解を深め、外国語の音声や基本的な表現への慣れ親しみ
- ②外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちを伝え合う力
- ③主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする力

※ 本紙は今回のみの配付となります。ご家庭で保管の上ご参考ください。

なお、本校のホームページのトップページ最下段にも同じ書類が掲載されておりますので、そちらもご参考ください。 <http://www.ama-net.ed.jp/school/e07/2020/07/post-277.html>

評価の観点とその趣旨(4年)

教科	観点	4年
国語	知識・技能	日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。
	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめている。
	主体的に取り組む態度	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えをまとめたりしながら、言葉がもつよさに気付こうとしているとともに、幅広く読書をし、言葉をよりよく使おうとしている。
社会	知識・技能	自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動、地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、人々の生活との関連を踏まえて理解しているとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめている。
	思考・判断・表現	地域における社会的事象の特色や相互の関連、意味を考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したり、考えたことや選択・判断したことを表現したりしている。
	主体的に取り組む態度	地域における社会的事象について、地域社会に対する誇りと愛情をもつ地域社会の将来の担い手として、主体的に問題解決しようとし、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。
算数	知識・技能	・小数及び分数の意味と表し方、四則の関係、平面図形と立体図形、面積、角の大きさ、折れ線グラフなどについて理解している。 ・整数、小数及び分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や角の大きさを求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを身に付けている。
	主体的に取り組む態度	数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付く学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。
理科	知識・技能	空気、水及び金属の性質、電流の働き、人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象及び月や星について理解しているとともに、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。
	思考・判断・表現	空気、水及び金属の性質、電流の働き、人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象及び月や星について、観察、実験などを行い、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。
	主体的に取り組む態度	空気、水及び金属の性質、電流の働き、人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象及び月や星についての事象・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしているとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
音楽	知識・技能	・曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付いている。 ・表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌ったり、演奏したり、音楽をつくったりしている。
	思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見だし、音楽を味わって聴いたりしている。
	主体的に取り組む態度	音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
図画工作	知識・技能	・対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かっている。 ・手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりしている。
	思考・判断・表現	形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考えとともに、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりしている。
	主体的に取り組む態度	つくりだす喜びを味わい進んで表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとしている。
体育	知識・技能	各種の運動の行い方について知っているとともに、基本的な動きや技能を身に付けている。また、健康で安全な生活や体の発育・発達について理解している。
	思考・判断・表現	自己の運動の課題を見付け、その解決のための活動を工夫しているとともに、考えたことを他者に伝えている。また、身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法を工夫しているとともに、考えたことを他者に伝えている。
	主体的に取り組む態度	各種の運動の楽しさや喜びに触れることができるよう、各種の運動に進んで取り組もうとしている。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進についての学習に進んで取り組もうとしている。